

交通事故にあわない、交通事故を起こさないために
～日頃の生活から注意しましょう

【歩行時の注意点】

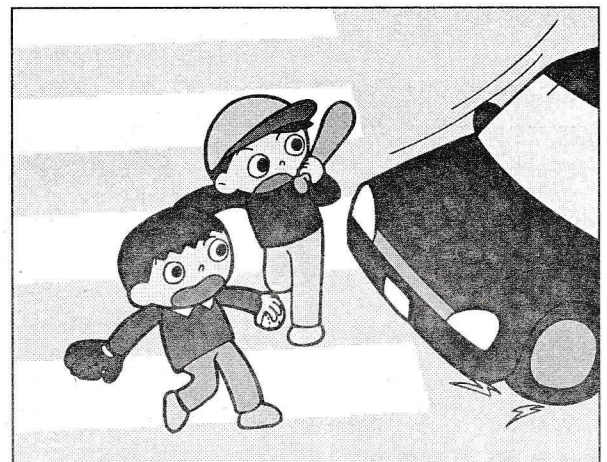
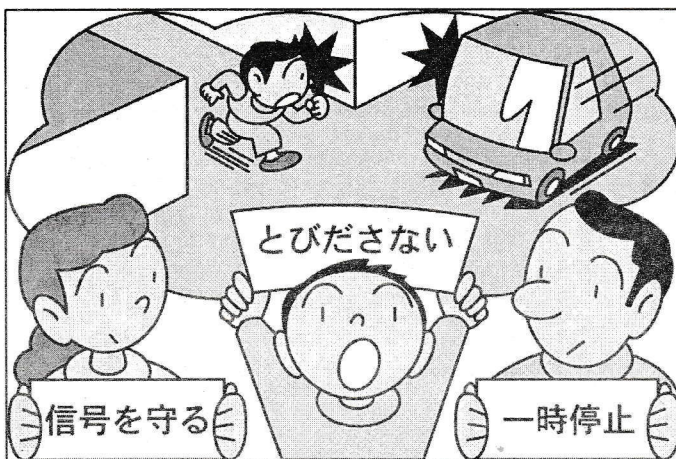
★「とびだし」や「駐停車車両の直前直後からの横断」は重大な事故のきっかけになるので絶対にしない。

★見通しの悪い交差点では一度止まり、左右を確認する。

★道路を横断するときは、横断歩道を利用する。

★歩行者用信号のある、なしにかかわらず横断歩道では、車が来てないか、止まったことを確認する。

★子どもは周囲の大人の姿を見て、交通安全やルールを学びます。子どもに教えるとおおり、基本的なルールをしっかり守る。



裏面もあります

【運転時の注意点】

（自動車、二輪車、自転車などの運転時）

- ★信号のない横断歩道では、横断しようとしている歩行者がいる場合、横断歩道の手前で止まり、横断者を優先する。また、横断歩道に近づくときは減速し、歩行者の有無をしっかり確認する。
- ★生活道路など、車道と歩道の区別がない場所では、速度を落とす、歩行者とのすれ違いは慎重に行う。
- ★信号や標識を守る。特に一時停止の標識の無視は事故の可能性を高めるので、自転車でも車でも必ず守る。
- ★飲酒運転は絶対にしない、させない。自分や家族の人生だけでなく、他人の人生を狂わせる飲酒運転は重大な犯罪であることを改めて認識する。

